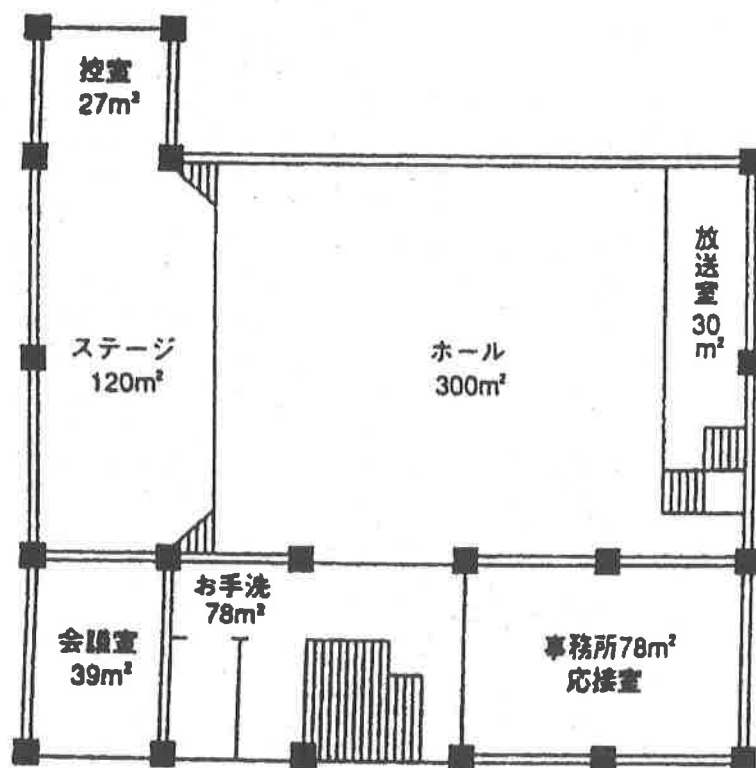


中 央 公 民 館



利用施設のご案内

〈中央公民館平面図〉（2階）



部屋名	収容人数	用途（備品）
ホール	300人程度	学習会・研修会・講演会・発表会・展示会等 (ピアノ・スクリーン・テーブル・イス・移動黒板)
会議室	15人程度	学習会・研修会・会議等 (テーブル・イス・黒板)

I 中央公民館の沿革

- 昭和50年 7月11日 那覇市公民館条例が公布された。
(当条例は昭和50年 8月 1日から施行)
- 8月 1日 那覇市中央公民館が設置された。
(当施設は米国民政府が「那覇琉米文化会館」として、昭和44年 7月に建設し、文化活動の場として市民へ利用されてきたが、本土復帰と同時に日本政府に譲渡された。その後、昭和48年 6月22日に那覇市へ譲渡され、那覇市企画部の所管のもとに那覇市文化センターとして活用されてきた。昭和50年 8月 1日に教育委員会に移管され、1階に那覇市立図書館と那覇市立視聴覚ライブラリーが、2階に那覇市中央公民館がそれぞれ設置された。)
- 館長(兼務) 山元芙美子、主査 与儀喜常、主事 佐久本全が発令された。
社会教育指導員 伊良波長正、国吉千代子が配置された。
那覇市中央公民館の開館式が挙行された。
- 10月 1日 那覇市公民館運営審議会委員10人が委嘱された。(以後 2年毎に改選)
- 10月 7日 市民講座が開始された。
- 11月 7日 第1回那覇市公民館運営審議会が開かれ、会長に安里盛吉氏、副会長に富名腰朝氏が選任された。
- 12月 6日 沖縄県公民館大会が那覇市で開催された。
- 昭和51年 5月30日 放送機材が中央公民館に整備された。
- 8月20日 館長 山元芙美子が辞職し、新たに館長(兼) 金城幸明が発令された。
- 9月 1日 おかあさんのテレビ学級が開設され、放送利用が開始された。
- 10月 1日 主事が職名変更になり社会教育主事が発令された。
- 昭和53年 1月 1日 館長 金城幸明が配置替えにより、館長(兼) 浦本茂則が発令された。
- 昭和54年 5月 1日 館長(兼任) 浦本茂則が専任館長として発令された。
- 昭和57年 5月 1日 館長 浦本茂則が配置替えにより、館長 長堂忠一が発令された。
- 昭和59年 5月 1日 定数増(主事1)
- 昭和61年 2月16日 第33回沖縄県社会教育研究大会において、優良公民館として表彰される。
- 4月 1日 主事が公民館主事に職名変更された。
- 平成元年 4月 1日 館長 長堂忠一が配置替えにより、館長 国場幸忠が発令された。
- 平成2年 4月 1日 館長 国場幸忠が退職により、館長 上原武雄が発令された。
- 6月 3日 中央公民館利用団体連絡協議会が結成された。
- 12月 7日 第20回沖縄県公民館研究大会において、優良公民館として表彰される。
- 平成3年 2月 1日 創立15周年記念誌が発行された。
- 平成4年 4月 1日 館長 上原武雄が配置替えにより、館長 佐久本全が発令された。
- 平成6年 9月21日 第45回九州地区公民館研究大会(沖縄大会)が、那覇市で開催される。
- 平成7年 4月 1日 館長 佐久本全が配置替えにより、館長 山内昌志郎が発令された。
- 平成7年 8月 1日 館長 山内昌志郎が配置替えにより、館長 伊元源治が発令された。
- 平成8年 4月 1日 公民館主事1減に伴い社会教育指導員1増
- 平成10年11月 2日 第51回優良公民館として文部大臣表彰を受ける。

平成12年4月1日	館長 伊元源治が退職により、館長 前原信喜が発令された。
平成13年11月16日	全国公民館連合会設立50周年記念式典において、館長 前原信喜が全国公民館優良職員表彰を受ける。
平成14年4月1日	館長 前原信喜が配置替えにより、館長 高江洲盛雄が発令された。
平成15年4月1日	主査1増（時限配置）
平成16年3月23日	公民館条例施行規則が改正され、平成16年4月1日より、若狭公民館に非常勤館長が配置された。
平成16年3月31日	主査1減（時限配置解除）
平成16年11月9日	全国公民館連合会より、館長 高江洲盛雄が全国公民館優良職員表彰を受ける。
平成16年12月27日	公民館条例の改正により公民館運営審議会が廃止された。
平成17年4月1日	館長 高江洲盛雄が退職により、館長 新垣紀夫が発令された。 社会教育指導員1減
平成19年4月1日	館長 新垣紀夫が配置替えにより、館長 入慶田本浩徳が発令された。 社会教育指導員1増
平成21年4月1日	館長 入慶田本浩徳が退職により、館長 前原信喜が発令された。
平成22年4月1日	館長 前原信喜が参事兼館長として発令された。
平成22年11月11日～12日	第61回九州地区公民館研究大会（沖縄大会）が、那覇市（中央公民館ほか7会場）で開催される。
平成23年10月20日	第33回全国公民館研究集会 in さが（佐賀県）において、参事兼館長 前原信喜が全国公民館永年勤続職員表彰を受ける。
平成24年4月1日	参事兼館長 前原信喜が退職により、館長 手登根朗が発令された。
平成26年4月1日	館長 手登根朗が配置替えにより、館長 具志真孝が発令された。
平成27年4月1日	主任公民館主事（主事級）1減、社会教育指導員1減
平成28年3月	中央公民館開館40周年記念誌が発刊された。
平成28年4月1日	館長 具志真孝が退職により、館長 古塚達朗が発令された。
平成30年11月15日～16日	第69回九州地区公民館研究大会（沖縄大会）および第48回沖縄県公民館研究大会（那覇大会）が、那覇市（牧志駅前ほしぞら公民館ほか6会場）で開催される。
平成31年4月1日	館長 古塚達朗が退職により、館長 照屋満が発令された。
令和4年4月1日	館長 照屋満が退職により、館長 砂川龍也が発令された。

Ⅱ 令和4年度中央公民館事業目次

1 学習風景（写真）	9
2 成人一般対象事業	
〔1〕 市民講座	
◇「目と舌で味わい！楽しむ！『琉球料理』と『泡盛』～『泡盛編』～」	10
◇「目と舌で味わい！楽しむ！『琉球料理』と『泡盛』～『琉球料理編』～」	11
◇「頑張らないウォーキングで健康づくり！」	12
〔2〕 成人講座	
◇大人の天文学 星座と惑星と月食	13
3 高齢者対象事業	
〔1〕 高齢者学級	
◇スマホ講座アンドロイド編～あなたの「困った」を解決～	14
◇昭和歌謡を歌おう	15
◇「新春の幕開けは！『昭和歌謡』から♥」	16
4 青少年対象事業	
〔1〕 親子ふれあい教室	
◇「夏休みだよ♪親子でワクワク！ドキドキ！大作戦!!」	
～①沖縄の木を使った自分だけのお箸づくり～	17
◇「夏休みだよ♪親子でワクワク！ドキドキ！大作戦!!」	
～②カーミーギー（亀瀬）の自然観察会～	18
◇「夏休みだよ♪親子でワクワク！ドキドキ！大作戦!!」	
～③琉球びんがたコースター染め～	19
5 家庭教育事業	
〔1〕 家庭教育学級	
◇読み聞かせボランティア養成講座（入門編）	20
〔2〕 乳幼児学級	
◇ぴよぴよ学級「百人百様の子育て！ら・ら・ら♪」	21
6 その他の事業	
〔1〕 地域連携事業	
◇ガーブ川に鯉のぼりを泳がそう	22
◇小学生も中学生も遊びにおいでよIN夏休み～ニュースポーツ体験・自由に遊ぼう～	23
◇小学生も中学生も遊びにおいでよIN夏休み～かいがきょうしつ～	24
◇小学生も中学生も遊びにおいでよIN冬休み	25
〔2〕 地域学習支援講師派遣事業	26
7 公民館まつり	28

1 学習風景



市民講座

「目と舌で味わい！楽しむ！『琉球料理』と『泡盛』～『琉球料理編』～」



成人講座

「大人の天文学 星座と惑星と月食」



親子ふれあい教室

「カーミージー（亀瀬）の自然観察会」



地域連携事業

「小学生も中学生も遊びにおいでよ IN 夏休み～ニュースポーツ体験・自由に遊ぼう～」



高齢者学級

「昭和歌謡を歌おう」



高齢者学級

「スマホ講座アンドロイド編
～あなたの『困った』を解決～」

2 成人一般対象事業

〔1〕 市民講座

「目と舌で味わい！楽しむ！『琉球料理』と『泡盛』 ～『泡盛編』～

趣 旨：令和元年5月20日に沖縄県と本市・浦添市が共同で申請していた「琉球王国時代から連綿と続く沖縄の伝統的な「琉球料理」と「泡盛」、そして「芸能」というストーリーが“日本遺産”に認定された。それに伴い前年度は「芸能」について講話と実演形式での講座を開設した。
今回は「琉球料理」と「泡盛」を取り上げ、その価値や魅力を地域の誇りとして再認識する。

期 間：令和4年11月15日・22日（全回火曜日の14:00～16:00）

場 所：那覇市中央公民館 ホール

対 象：那覇市内在住・在勤・在学の20歳以上の人

受 講 料：無料（但し、テイスティング代2,000円は自己負担）

定 員：20人

申込人数：12人（うち受講決定人数12人）

参加延べ人数：18人

講 師：長嶺 哲成（琉球泡盛倶楽部 会長）



★★ 学習プログラム ★★

回	期 日	内 容	参加人数
1	11月15日（火） ～座学編～	・「泡盛」の歴史と知られざる魅力 ・「古酒」の嗜み	10人
2	11月22日（火） ～テイスティング編～	・4種類（3年・5年・10年・仕次18年）古酒のテイスティング ～各グループで、それぞれどのような香りと味わいを感じたか等をグループ内で共有し、グループの総評を発表する～	8人



【参加者の声】（抜粋）

- ・泡盛は王朝時代のロイヤルスピリッツだとは知らなかった。いろいろな知識が学べて良かった。また、古酒のおいしい飲み方を学べたので、今後いろいろ楽しみたいと思います。
- ・とても楽しかったです。座学では、古酒を作ってみたくなりました。
早速、クリスマスパーティーで古酒の飲み方をうちなーの皆様へ広めたいと思います。

【まとめ】

日本最古の蒸留酒である“泡盛”の魅力について、座学とテイスティングの両面からの学びに、受講者は一様に満足した様子でした。なかでも、年月をかけて熟成させた“古酒”をテイスティングした際には、そのまろやかな味わいに受講者からは感嘆の声があがりました。世界的価値をもつ“泡盛”と“古酒”の知られざる魅力や楽しむ方法などの学びを、今後も市民に提供し、地域の宝物としての認識を広げていきたいです。

「目と舌で味わい！楽しむ！『琉球料理』と『泡盛』 ～『琉球料理編』～

趣 旨：令和元年5月20日に沖縄県と本市・浦添市が共同で申請していた「琉球王国時代から連綿と続く沖縄の伝統的な「琉球料理」と「泡盛」、そして「芸能」というストーリーが“日本遺産”に認定された。それに伴い前年度は「芸能」について講話と実演形式での講座を開設した。

今回は「琉球料理」と「泡盛」を取り上げ、その価値や魅力を地域の誇りとして再認識する。

期 間：令和4年11月29日（火）10：00～12：00・30日（水）10：00～13：00

場 所：【座学編】那覇市中央公民館 ホール 【実習編】牧志駅前ほしぞら公民館 実習室

対 象：那覇市内在住・在勤・在学の人

受 講 料：無料（但し、材料費2,500円は自己負担）

定 員：11月29日（座学編）20人 / 30日（実習編）16人

申込人数：28人（うち受講決定人数25人）※実習については、29日受講者の中から希望者のみで抽選を行い、16人を決定した。

参加延べ人数：37人

講 師：松本 嘉代子（松本料理学院 学院長）

助 手：宇根 小百合（松本料理学院）



★★ 学習プログラム ★★

回	期 日	内 容	参加人数
1	11月29日（火） ～座学編～	1「琉球料理」（宮廷料理・庶民料理）について 2 伝統的な食文化と食生活 3 琉球料理の特徴 4 調理法	21人
2	11月30日（水） ～実習編～	～琉球料理の実習～ 1 中身の吸い物 2 昆布（クープ）イリチー 3 ナマシグワー	16人



【参加者の声】（抜粋）

- ・知識豊富な松本先生、たくさん伝えてくれているということがヒシヒシ感じられました。
83歳にビックリ！
- ・松本先生の料理本を持っていて頑張って料理していますが、うまくできているのかわかりませんでした。先生が作った料理を食べて教えてもらって違いがわかりました。今回受講して、ちゃんと料理する手順を大事にしようと思いました。そして、忙しい時こそ、ちゃんと時間をかけておいしい料理を食べたいと思います。

【まとめ】

今回、「琉球料理」について歴史的背景や沖縄の伝統的な食文化を学び、あらためて沖縄独自の味と文化に親しむことができたと思います。手間暇をかけて作るからこそ、美味しくなり格別の味になり、感動を生む、それが伝統食の魅力だと思います。今後も医食同源でもある琉球料理を講座等で伝え、市民の健康増進に寄与できればと思います。

「頑張らないウォーキングで健康づくり！」

趣 旨：いつでもどこでも気軽に始められる「ウォーキング」を、あらためて正しい歩き方や正しい姿勢で歩くことを学び、身体の健康のみならず心の健康に役立つことを体感し、いくつになっても輝ける自分自身を保つ一助とする。

期 間：令和4年10月8日・15日・22日・29日（全回土曜日の13:00～15:00）

※但し、22日のみ14:00～16:00

場 所：那覇市中央公民館 ホール

対 象：那覇市内在住・在勤・在学者で医師から運動制限を受けていない人

受 講 料：無料（但し、保険料ほか900円は自己負担）

定 員：20人

申込人数：19人（うち受講決定人数19人）

参加延べ人数：58人

講 師：儀間 ゆかり（アフアフ《健康》ウォーク 代表 / わった一保健室 副代表）



★★ 学習プログラム ★★

回	期 日	内 容	参加人数
1	10月8日（土）	【講話】正しい姿勢で歩くメリット 【実践】基本の立ち方・歩き方	15人
2	10月15日（土）	【講話】靴選びのポイント・呼吸法 【実践】呼吸を意識して歩く	14人
3	10月22日（土）	【講話】ウォーキングと乳がん（セルフチェック法） 【実践】下半身強化の美尻ウォーキングの実践	13人
4	10月29日（土）	【講話】マインドフルネス（こころと身体は繋がっている） 【実践】歩行禅	16人



【参加者の声】（抜粋）

- ・「がんばらない」というフレーズに魅力を感じ参加しました。目からウロコの話がたくさんで、講師のテキパキした話し方や態度が良かったです。
- ・集中できる座学と楽しい実技の両方があり、とても充実した講座でした。私自身、自然体で受講できたのでとても嬉しかったです。ありがとうございました。勇気を出して申し込んだこと、とてもよかったと思っています。

【まとめ】

当講座への“参加目的”や“講座終了後にはどうなっていたいか”、“継続するためにできることは”等を受講者に意識させ進行了しました。回を重ねるごとに受講者からは「立つのが楽になった」等の声が聞かれ自身の健康づくりに弾みがついたようです。今後も手軽にできる健康づくりを継続できればと思います。

〔2〕 成人講座

大人の天文学 星座と惑星と月食

趣 旨：講話や移動プラネタリウムで星座や惑星を学んだ後、実際に望遠鏡を使い与儀公園内で土星や木星、月を観望する。那覇市内でも一等星や惑星が見られることを実感させ、11月8日に起こる月食についても、その原理を学ぶ。

期 間：令和4年10月5日・12日(水)19:00～21:00全2回

場 所：那覇市中央公民館ホール

対 象：那覇市内在住・在勤の18歳以上の方

受講料：無料（但し移動プラネタリウム観覧料500円実費徴収あり）

定 員：20人

申込人数：22人（うち受講決定者22人）

参加延べ人数：34人

講 師：田端研二（亜熱帯天文台台長）、米原英樹（フィールドスタディ沖縄代表）

★★ 学習プログラム ★★

	期 日	内 容	講 師	参加人数
1	10月 5日 (水)	地球の兄弟星木星や土星など惑星を学ぶ。併せて11月8日に起こる月食について原理を理解させる。	田端 研二	15人
2	10月12日 (水)	移動プラネタリウムで季節の星座を学び、外へ出て実際の夜空で星座を探してみる。	米原 英樹	19人

【参加者の声】

☆公民館講座を受講したのは初めてでした。天文学の知識ゼロでも面白かったです。

夜空を見上げる時間が楽しみです。

☆雨降りで、星や月が出てなくて残念でしたが、月や惑星、星空の話はロマンがあり、すてきでした。

☆今回のように、その場にいないと体験できないことが嬉しいです。

☆移動プラネタリウム初めて知りました。たいへん良い取組ですね。主人がPTA会長をされておりイベント好きなので、この取組のことを伝えます。木星も見られて良かったです。皆既月食楽しみです。

☆初めての移動プラネタリウム体験、面白かったです。楽しかった。

☆ドームを運んで大変でしたでしょう。ほしぞら公民館のプラネタリウムも良いのですが、これはまた別で素晴らしい。イベント等もっと地域活動して欲しいです。

【まとめ】

初めての試みで移動プラネタリウムをホールに設置し季節の星座を学んだ後、与儀公園に出て星を探し木星を見つけた時はみんな笑顔になり、望遠鏡を覗いたときは感嘆の声が上がっていました。

月食も原理を学んだことで、皆既月食が起こる11月を待ちわびる声も多くいただきました。このような講座を継続して行っていくことで、多くの市民に那覇にある自然を知って欲しいと実感させられました。



3 高齢者対象事業

〔1〕 高齢者学級

スマホ講座アンドロイド編～あなたの「困った」を解決～

趣 旨：スマートフォンは持っているが簡単な機能以外利用していない現状を踏まえ、画面タッチから始めいろんな機能を知ることによって生活が便利になることを学ぶ。また、那覇市の図書予約や施設予約などスマートフォンからチャレンジしてもらい、今後のオンライン利用の促進につなげる。

期 間：令和4年10月4日・11日・18日(火) 14:00～16:00 全3回

場 所：那覇市中央公民館ホール

対 象：那覇市在住・在勤・在学の60歳以上の人

受 講 料：無料

定 員：15人

申込人数：14人（うち受講決定者数14人）

参加延べ人数：38人

講 師：房前三男（那覇市シルバー人材センター） 助手5名（那覇市シルバー人材センターより派遣）

★★ 学習プログラム ★★

期 日	内 容	参加人数
10月 4日(火)	「困った」を解決。着信音の消し方など、困った時の基本操作	12人
10月11日(火)	使ってみる。タッチパネルの使い方や便利な機能	13人
10月18日(火)	ネットにアクセスしてみよう。 アプリの取り方・削除の仕方。 那覇市の施設予約や電子図書の借り方などにチャレンジ。	13人

【参加者の声】

- ・入力方法で便利な機能を知ることが出来た。
- ・何となく使っていたが、わかった所が沢山ありました。ゆっくりペースでサポーターさんも沢山おられ勉強になりました。
- ・スマホは苦手で、いつもおっかなびっくりでした。この講座でとても勉強になりました。メモ禁止は戸惑いでしたが、サポーターの方々に 親切に教えてもらい、疑問が解けるツール！マイクの使い方を知り便利だと思いました。ありがとうございました。
- ・スマホは万能知りたい情報を素早く得ることが出来、とても便利だと分かりました。今は入口でウロウロ状態ですが、早く使い慣れて自分の世界を広げて行きたいと思います。ありがとうございました。

【まとめ】

ゆっくりとしたペースで進められ、助手も5人参加していただいたので操作に迷った受講生への対応が早く、受講生全員が講座に集中できて良かった。継続してほしいとの希望が多く出て、学びたいという真摯な姿勢に感銘を受けた。



昭和歌謡を歌おう

趣 旨：高齢者を対象に昭和歌謡を学ぶことによって昭和の時代を勉強した声を発声することによって健康の増進を図ることを目的とする。

期 間：令和4年11月11日（金）～12月2日（金）全4回

時 間：13:00～15:00

場 所：那覇市中央公民館ホール

対 象：那覇市在住、在勤、在学の60歳以上の人

受講料：無料

定 員：先着20人 申込人数41人（うち受講決定人数41人）

参加延べ人数：123人

講 師：池村 真弓（うたごえ講師）

★★ 学習プログラム ★★



回	期 日	内 容	参加人数
1	11月11日（金）	☆ 昭和歌謡 1950年代 「高原列車は行く」他	35人
2	11月18日（金）	☆ 昭和歌謡 1960年代 「いつでも夢を」他	33人
3	11月25日（金）	☆ 昭和歌謡 1970年代 「また逢う日まで」他	28人
4	12月2日（金）	☆ 各年代総括	27人

【参加者の声】

- ・加齢で声が出なくなり歌を歌うことが好きだけどほとんど歌うことがなかった。今回の講座で皆さんに歌うことができて大変満足しています。
- ・先生の昭和歌謡は臨場感があって良かった。ありがとうございました。
- ・沖縄の曲も2, 3曲いれてよかったと思います。
- ・この講座を続けていただきたいです。私が元気でいられるのもこの時間のおかげです。
- ・歌だけでなく歌にまつわるお話楽しかったです。



【まとめ】

昭和歌謡を歌おうというタイトルで参加者をつのつたが、申し込みが多く受付2時間で定員20名を上回る41名の応募があり、講師との調整の結果、全員を受付することとした。皆様の昭和歌謡に対する熱意が感じられた。

先生の選曲もよかったが、シンセサイザーを使つての演奏に合わせての歌声がとても良かった。講師である池村先生の明るく！ユーモアあふれる講話に受講者の講座満足度も大変高かった。この講座を通して多くの受講者が歌をとおして健康づくりに励んでほしいと思いました。

「新春の幕開けは！『昭和歌謡』から！」

趣 旨： 前回（令和4年11月）の開催時に予想をはるかに上回る応募があり、受講することができなかった人達から開催を望む声が多く寄せられたことから、市民（高齢者）のニーズに応え、再度開催。高齢者が“昭和歌謡”を通して昭和の時代を思い出し、また、歌うことによって健康増進を図り、生きがいの一助となることを目的とする。

期 間： 令和5年1月27日・2月3日・10日・17日（全回金曜日）13:00～15:00

場 所： 那覇市中央公民館 ホール

対 象： 那覇市内在住・在勤の60歳以上の人で、初めて受講する人

受 講 料： 無料

定 員： 20人 申込人数：34人（うち受講決定人数34人）

参加延べ人数： 117人

講 師： 池村 真弓（うたごえ講師）

★★ 学習プログラム ★★



回	期 日	内 容	参加人数
1	1月27日（金）	～ラジオ体操・ストレッチ（肩まわし他）・発声練習～ 1 昭和歌謡（1950年代）14曲	32人
2	2月3日（金）	～ラジオ体操・ストレッチ（肩まわし他）・発声練習～ 1 昭和歌謡（1960年代）・童謡・唱歌含め 18曲	27人
3	2月10日（金）	～ラジオ体操・ストレッチ（肩まわし他）・発声練習～ 1 昭和歌謡（1970年代）・童謡・唱歌含め 18曲	29人
4	2月17日（金）	～ラジオ体操・ストレッチ（肩まわし他）・発声練習～ 1 昭和歌謡（全世代）・童謡・唱歌含め 18曲	29人



【参加者の声】（抜粋）

- ・ 食事の時にむせたり、セキこんだりが時々あり喉の衰えを感じていました。何と、2回目からしなくなりました。喉を鍛えると健康に良いので、とてもうれしいです。池村先生、公民館の皆様、有難うございました。
- ・ 気分転換、ストレス解消、色んな面でスッキリしました。子供ながらの記憶が頭の中にあるみたいで、感情がこみあげてきました。

【まとめ】

どの受講者もマスクを着用しての受講となりましたが、大声を出せる状況に大変満足された様子でした。参加者の声にもあるように“歌う”ことによって、自分自身の体調や気持ちに良い変化が見られたり、なかには表情が硬かった受講者が、最終回には笑顔で挨拶を交わすようになり、当講座を通して“歌うこと”も健康づくりの一つであることを、あらためて認識することができたと思います。

4 青少年対象事業

〔1〕親子ふれあい教室

「夏休みだよ♪親子でワクワク！ドキドキ！大作戦!!」 ～①沖縄の木を使った自分だけのお箸づくり～

趣 旨：親子で集団学習・異世代交流など様々な体験を行うことにより、子どもには創造性豊かな人間形成の育み、また保護者も子どもの特性などを学ぶことにより、よりよい親子関係の形成や家庭教育力向上の一助を担う。さらに、SDGs（持続可能な開発目標）の観点も視野に入れ、「誰一人取り残さない持続可能な社会」の実現に向けて、一人一人が意識してSDGsに取り組むことの必要性を意識づける。

期 日：令和4年7月29日（金）①10：00～12：00 ②13：00～15：00

場 所：那覇市中央公民館 ホール

対 象：那覇市内在住・在勤・在学の子どものとその保護者

受 講 料：無料（但し、材料費 子ども500円、大人1,000円）

定 員：先着60人（※申込み多数の為、当初の30人より変更）

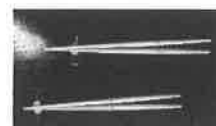
申込人数：61人（うち受講決定人数60人）

参加延べ人数：47人

講 師：鈴木 仁（工房うるはし オーナー）

助 手：鈴木 美智子（工房うるはし）

★★ 学習プログラム ★★



期 日	内 容	参加人数
7月29日（金）	【実践】沖縄県産木（寒緋桜）を使って、講師の説明を聞きながら製作する。	①29人
①10：00～12：00 ②13：00～15：00	【講話】お箸の持ち方や機能、禁じ手（和食のマナーとしてやってはいけない箸のしぐさ）など	②18人



【参加者の声】（抜粋）

～子ども編～

- ・はしを作ったことは、はしを作るにはとても長い時間や器用さが必要だとわかって大変だなと思いました。先生が、ぼくがきれいにできなかったらもとに戻していたのすごいなと思いました。

～保護者編～

- ・子供達もすごく楽しんで参加していて、とても満足度の高い講座だと思います。家では、決して出来ない事なので体験できて良かったです。

【まとめ】

普段なかなか体験することができない講座内容に、どの親子も集中して取り組んでいました。講座の後半は、お箸のマナーや特性についての説明もあり、より深い学びになったと思います。

今回の“自分で作り、手入れし、長く使い続ける”マイ箸づくりは、食育としても良い学びとなり、各家庭で心豊かな食事を支えるものとして、多くの親子に体験させたい講座の一つとなりました。

**「夏休みだよ♪親子でワクワク！ドキドキ！大作戦!!」
～②カーミージー（亀瀬）の自然観察会～**

趣 旨：親子で集団学習・異世代交流など様々な体験を行うことにより、子どもには創造性豊かな人間形成の育み、また保護者も子どもの特性などを学ぶことにより、よりよい親子関係の形成や家庭教育力向上の一助を担う。さらに、SDGs（持続可能な開発目標）の観点も視野に入れ、「誰一人取り残さない持続可能な社会」の実現に向けて、一人一人が意識してSDGsに取り組むことの必要性を意識づける。

期 日：令和4年8月13日（土）14:00～15:30

場 所：カーミージー（亀瀬）周辺の海

対 象：那覇市内在住・在勤・在学の子どものとその保護者

受 講 料：無料（但し、保険料一人100円は自己負担）

定 員：先着15人

申込人数：26人（うち受講決定人数15人）

参加延べ人数：12人

講 師：浪岡 光雄（カーミージーの海で遊び隊 代表）

助 手：朝比奈 博・村元 麗子（カーミージーの海で遊び隊）



★★ 学習プログラム ★★

内 容	参加人数
【講話】 陸地にて、パネルを使つての危険生物や海域の危険箇所などの説明 【体験】 海中に入り、説明を聞きながら、色々な生物を見たり、触れたり、水草を使つてのエビ釣り遊びなど。	子ども7人 大人5人



【参加者の声】（抜粋）

～子ども編～

- ・次は、もっと図かんで調べて、もっと詳しくしたいなと思いました。海ではきけん生物がたくさんいるとわかりました。海では、ルール（きまり）を守るとわかった。

～保護者編～

- ・初めて参加しましたが、沢山丁寧に生き物の説明をしてくださったので、とても楽しく参加できました。たくさん生き物がいたので、パンフレットみて、また参加したいです。ありがとうございました。

【まとめ】

猛暑の中での講座となりましたが、誰一人体調を崩すことなく無事に終えたことが一番良かったと思います。講師のユーモアを交えた説明に、親子で身近な海の魅力を楽しみながら学んでいました。

特に、子どもは講師の側を離れることなく、講師が手にする色々な生物に興味津々でした。当講座を通して、保護者は、我が子の特性や感性をあらためて感じ取ることができたと思います。

今後も、地域の自然環境を親子で学ぶことができる講座を開催していきたいと思います。

「夏休みだよ♪親子でワクワク！ドキドキ！大作戦!!」
～③琉球びんがたコースター染め～

趣 旨：親子で集団学習・異世代交流など様々な体験を行うことにより、子どもには創造性豊かな人間形成の育み、また保護者も子どもの特性などを学ぶことにより、よりよい親子関係の形成や家庭教育力向上の一助を担う。さらに、SDGs（持続可能な開発目標）の観点も視野に入れ、「誰一人取り残さない持続可能な社会」の実現に向けて、一人一人が意識してSDGsに取り組むことの必要性を意識づける。

期 日：令和4年8月20日（土）①11：00～13：00 ②14：00～16：00

場 所：首里染織館 suikara（すいから）

対 象：那覇市内在住・在勤・在学の子どもとその保護者

受 講 料：無料（但し、材料費一点につき1,000円は自己負担）

定 員：先着24人（※申込多数のため当初の12人より変更）

申込人数：34人（うち受講決定人数24人）

参加延べ人数：23人

講 師：大城 美登里（琉球びんがた事業協同組合/伝統工芸士）

助 手：瑞慶山 和子（琉球びんがた事業協同組合）

★★ 学習プログラム ★★



内 容	参加人数
【講話】経済産業大臣指定伝統的工芸品、ならびに沖縄県無形文化財指定「琉球びんがた」の歴史や特色、染織工程についてのお話	①子ども7人 大人5人
【体験】各自好きなデザインを選び、それに色差し・刷り込み・隈取りまでの染織工程を行う。このあとの仕上げまでの工程は時間の都合上、自宅の方で仕上げる	②子ども9人 大人2人



【参加者の声】（抜粋）

～子ども編～

- ・先生に教えてもらって楽しかったです。最後のくま取りが楽しかったです。ちょっと難しかったけど最後まで笑顔でできました。またあれば、やりたいです。先生達も私達のために頑張ってくれてありがとうございます。

～保護者編～

- ・初めての紅型！子どもたちは沖縄の伝統工芸を学べてとても良い経験になったと思います。色ぬりもすべて自分達で行い、それぞれの個性があらわれていました。親子で参加してとても学びのある一日になりました。

【まとめ】

当講座には、親子や祖父母、また家族全員での参加がありました。今日の学びから地域の伝統工芸品の魅力や価値が親から子へと語られ、さらに、日常生活の中に少しでも取り入れられることにより、親から子へと受け継がれ、よりよい親子関係の形成や家庭教育力の向上に繋がるものと思いました。今後も地域にある伝統工芸品に目を向け“伝統”の力や魅力を伝えられる講座を開催していきたいと思います。

5 家庭教育事業

〔1〕 家庭教育学級

読み聞かせボランティア養成講座（入門編）

趣 旨：読み聞かせの基礎や実践方法を学び、読み聞かせを通して、子どもたちが絵本の楽しさを体験し、絵本に興味・関心を持てるような読書環境づくりの促進ができる人材を養成する。また、受講者自身が本を読むことの楽しさを学び、ボランティア活動をする上での仲間作りをすることを目的とする。

期 間：令和4年8月2日（火）～8月30日（火）全5回

時 間：10:00～12:00 **場所：**那覇市中央公民館ホール

対 象：那覇市在住・在勤・在学中、読み聞かせに興味があり、受講後に市内で読み聞かせボランティアの活動ができる方。または市内で読み聞かせボランティアの活動をしている方。

受 講 料：無料 **定員：**先着30人 **申込人数：**33人（うち受講決定人数30人）

参加延べ人数：120人

講 師：田名 洋子（沖縄県子どもの本研究会会長）、山内 淳子（沖縄県子どもの本研究会副会長）
平良 京子（沖縄県子どもの本研究会顧問）

★★ 学習プログラム ★★

回	期 日	内 容	講 師	人数
1	8月 2日(火)	「読み聞かせの必要性と方法」	山内 淳子	27人
2	8月 9日(火)	「絵本の種類と選び方」	田名 洋子	25人
3	8月17日(水)	「読み聞かせを楽しく～プログラムを作ってみよう～」	平良 京子	23人
4	8月23日(火)	「読み聞かせにチャレンジ ～本の基本的な持ち方、めくり方、読み方～」	山内 淳子 平良 京子	22人
5	8月30日(火)	「園児を招いて読み聞かせにチャレンジ」	山内 淳子	23人



【参加者の声】

- ・読み聞かせをする対象の子供たちの興味をいかに引き出すのか、いかに楽しませるのかという様々なテクニックのお話、非常に参考になりました。
- ・最初はテクニックより自分が楽しむこと！と先生に言っただき、読み聞かせ練習が楽しくできた。

【まとめ】

今年度は初心者ボランティア活動に踏み出せるようサポートすることに力を入れました。講座にて講師の指導の下、絵本を読む練習を行い、講座修了後には近隣保育園にて読み聞かせの実地研修を行いました。園児の反応を感じることができ、より読み聞かせの楽しさを体験できたようでした。

修了生は小学校の読み聞かせ活動へつないでいますが、中には、中央図書館にて自身で読み聞かせサークルを立ち上げ活動を開始した方もいます。今後も読み聞かせボランティアに興味のある方が活動の幅を広げる機会にできるよう講座を継続していきたいです。

〔2〕乳幼児学級

びよびよ学級「百人百様の子育て！ら・ら・ら♪」

趣 旨：未就学児を子育て中の人を対象に多種多様な学びを提供し、親（保護者）が心にゆとりを持ち子育てができ、いきいきと親も子も健やかに成長できるように、よりよい親子関係づくりと家庭の教育力向上の一助とする。

期 間：令和4年10月4日・11日・18日・25日・11月1日（全回火曜日の10：00～12：00）

場 所：那覇市中央公民館 ホール

対 象：那覇市内在住・在勤の0歳～未就学児を持ち子育て中の人（夫婦・祖父母の参加可）※託児付き

受 講 料：無料（但し、茶菓子代500円は自己負担）

定 員：10組 ※申込み多数の場合は抽選。

申込人数：14組（うち受講決定人数14組）

参加延べ人数：52人

託児協力団体：保育すけっと in ナハ



★★ 学習プログラム ★★

回	期 日	内 容	講 師	参加人数
1	10月4日（火）	乳幼児のケガや熱中症などの応急処置ほか	城田由道・赤嶺 元 （那覇市消防局 救急課）	12人
2	10月11日（火）	・那覇市の子育て支援 ・個別相談	崎山未来・比嘉寿賀子 （那覇市こどもみらい課）	11人
3	10月18日（火）	子どもの栄養と食事	桑江 綾子（管理栄養士）	11人
4	10月25日（火）	子どもと一緒にリズム体操	知念 康代（日本マタニティーフィットネス協会 インストラクター）	9人
5	11月1日（火）	子連れでも楽しめるお得情報！	仲村優香・水上実穂 （NPO 法人 たいようのえくぼ）	9人



【参加者の声】（抜粋）

- ・24時間子供と一緒に過ごす生活の中で、託児サポートを受けながら子育てについて学べる、とても贅沢でリフレッシュできる時間でした。子どもと離れながらも子育てについて学べ、また同じ思いをもつ他のママ達と交流できたことは私の財産です。また機会があったらこのような講座に参加したいです。

【まとめ】

多種多様な子育ての学びを提供し「親が少しでも心にゆとりを持って子育てができるように」との思いで実施しました。参加者から「毎週火曜日はホッとできる時間で楽しみにしていました」「かしこまらずゆったりとした空間で学べて良かった」との声もあり、市民ニーズには十分応えられたと思います。講座内容によっては、夫婦での参加や祖母の参加もありましたが、まだまだ夫婦での参加は少ないと感じました。次回は、夫婦での参加が増えるように、さらに講座内容などを工夫し、各関係団体等の協力も得ながら実施したいと思います。

6 その他の事業

〔1〕 地域連携事業

ガーブ川に鯉のぼりを泳がそう

趣 旨：与儀公園の活性化を図る取り組みの一環として、公民館利用団体と共に保育園やこども園の園児が作った鯉のぼりをガーブ川に掲げ、近隣住民の憩いの場を目指す。

期 間：令和4年4月中旬から5月末

場 所：与儀公園内ガーブ川に架かる橋5か所

対 象：わかば認定こども園・地域子育て支援センターてい〜ら・公民館利用団体

受講料：無

定 員：無

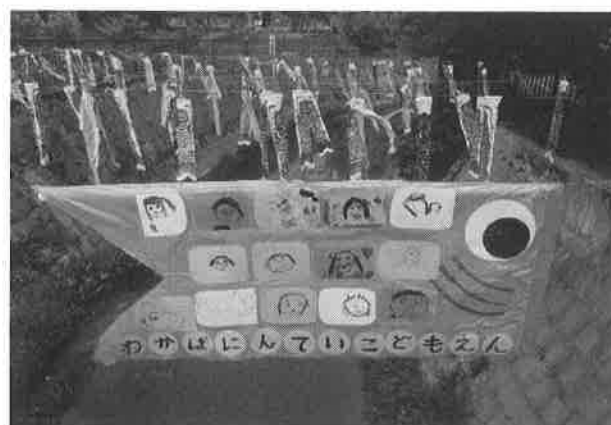
参加延べ人数：27人



期 日	内 容	協 力 団 体	人 数
4月28日(木) 10:00~11:00	童謡「鯉のぼり」斉唱 園児制作鯉のぼり掲揚式	中央公民館利用団体 わかば認定こども園 地域子育て支援センターてい〜ら	27人

【まとめ】

こいのぼりの提供は3団体、わかば認定こども園・地域子育て支援センターてい〜ら、中央公民館利用団体に協力いただきました。掲揚式では、童謡「こいのぼり」を大きな声で歌い園児代表と利用団体会長が力を合わせガーブ川に鯉のぼりを掲揚、当日は天気も良く鯉のぼりたちも川の上で元気に泳いでいました。掲揚された作品を、保護者や祖父母と共に写真を撮りに来る子どもたちの姿に思わずニコリ。通りがかりの人も写真を撮っていくなど、俗に言う「映えスポット」になっていました。



小学生も中学生も遊びにおいてよIN夏休み～ニュースポーツ体験・自由に遊ぼう～

趣 旨：夏休み期間、子ども達の「居場所」として公民館のホールや会議室を提供し、子ども同士や地域の人（利用団体など）との関わりができる場を作り安心して遊べる場所を提供する

期 間：7月26日(火) 8月3日・10日・17日（全回水曜日） 13:00～16:00

場 所：那覇市中央公民館ホール

対 象：那覇市内の小学生・中学生

受講料：無

定 員：無

参加延べ人数：46人

講 師：與座 正夫（中央公民館利用団体会長）

★★ 学習プログラム ★★



期 日	内 容	講 師	参加人数
7月26日(火)	ニュースポーツ体験	與座 正夫	9人
8月 3日(水)	自由に遊ぼう	與座 正夫	14人
8月10日(水)	自由に遊ぼう	與座 正夫	8人
8月17日(水)	自由に遊ぼう	與座 正夫	15人

【参加者の声】

☆近くでこんなにいっぱいあそべるのはとても楽しいです。また遊びに来ます。

☆はじめてしったあそびがたくさんありました。楽しかったです。

☆わなげやゴムてっぽうが楽しかった。ゴムてっぽう大会やドッジボール大会やってほしいです。

☆競技のルールだけでなく、ポイントやコツを教えて頂いて、ニュースポーツの理解が深まりました。

☆きょう、先生と羽根つきをして楽しかったです。またもっと楽しいのがふえたらまたあそびたいです。

ひらいてくれてありがとう

【保護者の声】

☆暑い中、空調の効いたところで、スポーツが出来て良かったです。コロナ禍の中開催していただきありがとうございました。

【まとめ】

初めて見る「ラダーゲッター」や懐かしい「わなげ」「コマづくり」、赤い羽根を手で打ち合う「インディアカ」や「スポーツチャンバラ」時間いっぱい汗びっしょりでホールを走り回る子ども達のパワーに圧倒されっぱなしでした。参加した子ども達は「ちょー楽しかった」「次はゴムてっぽう作りたい！」と講師と気さくに接しておしゃべりも沢山していましたよ。期間中ずっと通ってくれる子もいて、安心して遊べる場所の提供はとても大切だと感じました。



小学生も中学生も遊びにおいてよIN夏休み〜かいがきょうしつ〜

趣 旨 : 夏休み期間、子ども達の「居場所」として公民館のホールや会議室を提供し、子ども同士や地域の人（利用団体など）との関わりができる場を作り安心して遊べる場所を提供する

期 日 : 8月14日(日) 13:00～16:00

場 所 : 那覇市中央公民館ホール

対 象 : 那覇市内小学生・中学生

受 講 料 : 無料

定 員 : 10人

申込人数 : 23人（うち受講決定人数23人）

参加人数 : 15人

講 師 : 江谷 紋子（紋クリエイティブオフィス）又吉 一仁（オフィスK&S）



★★ 学習プログラム ★★

内 容
① デカルコマニーやスッパタリングなどいろいろな表現法を学ぶ
② 自由に書いてみよう♪

【参加者の声】

☆デカルコマニーとドリップングのつよくバサッてやるのが楽しかったです。

☆いろんな書き方ができたので楽しかった。

☆歯ブラシやテープなどの道具を使ってすごい作品が出来ると知りました。楽しかったです。

☆デカルコマニーがどうなるかドキドキでした。いろんなアートのやり方がわかりました。

切ってはるのがたいへんでした。

☆今回の教室で色々な表現を知ったり、楽しめて、絵のすばらしさや楽しさを今よりもっと広げられたと思います。これらを学校の授業や課題で活用してみたいです。

【保護者】

☆なんでも自由に書いていいよ！と言われる機会が意外と子どもたちに経験が無い!!のかなぁと感じました。

なのでとても刺激になったと思います。ありがとうございました。

☆自由に絵が描けて楽しそうでした。説明もわかりやすかったです。ありがとうございました。また続編を企画していただけたらと思います。

【まとめ】

色の三原色や基本的な技法を学んだ後、講師から「さあ、自由に書いていいよ♪」と言われ戸惑いを見せていた子ども達ですが、だんだん作品作りに夢中になって行き、気が付いたら会場がシーンと静まり返っていました。「天才に出会える時間」と聞いては居たのですが、本当に天才に出会えました。それくらい素晴らしい時間でした。それぞれの作品に対する満足感が子どもたちの顔に出ていて、誇らしげで、作品を大事そうに持って帰る姿に、この講座をやって良かったと心から思いました。素晴らしい講師に出会えて良かった。



小学生も中学生も遊びにおいてよIN冬休み

趣 旨：公民館ホールの利用が無い時間を活用し、地域の子ども達の居場所を作る。学年・学校に関係なく子ども達同士や地域の人が声をかけ交流することで顔見知りになり、お互いの関係性や意識の変化を感じさせていく。また、学校が休み（冬休み）の子ども達に場所を提供する事により安心感だけでなく、子ども達の安全面にも貢献していく。

期 間：12月26日(月)・27日(火) 13:00～17:00

場 所：那覇市中央公民館ホール

対 象：那覇市内の小学生・中学生の児童生徒

受講料：無料

定 員：無

参加延べ人数：12人

講 師：都澤エイ子（絵手紙サークル結）・普天間喜美江（絵手紙サークル結）

沖縄尚学高等学校、書道部の生徒



★★ 学習プログラム ★★

期 日	内 容	講 師	参加人数
12月26日(月)	年賀状を書こう	都澤エイ子・普天間喜美江	4人
12月27日(火)	お習字 書き初め	沖縄尚学高等学校・書道部	8人

【参加者の声】

・年賀状を書こう・

☆はじめて公民館に来たけど、やさしい人がたくさんいて良かったです。また来たいです。

☆絵をおしえて色のぬりかたをおしえてくれたことが楽しかった。また友だちと来たいです。

・お習字・書き初め・

☆どんどん字がきれいになって行くように感じたのが楽しかった。お習字ができて楽しかった。

☆今日は宿題の書き初めのために来てよかったと思いました。楽しかったことはていねいにやさしく教えてもらったことです。またやりたいと思いました。

【保護者】

本日はお習字に参加させて頂き、ありがとうございました。出来上がりのすごさにビックリしました!!学校の授業でしかお習字経験のない4人でしたが、こんな立派な字が書けるなんて感動です。子ども達も自分自身の出来に、大変自信を持っていました。このような場を作って下さってうれしいです。ご指導下さった、沖尚生の皆様やスタッフの皆様本当に感謝致します。また機会があれば、ぜひ参加させて下さい。ありがとうございました。

【まとめ】

年賀状は公民館の絵手紙サークルに指導いただきダイナミックで可愛い年賀状が出来上がっていました。習字は沖縄尚学、書道部の皆さんが先生になり丁寧に教えていたおかげで、子どもたちの文字が見違えるようにきれいになって行きました。受講時間も4時間ととても長く、子どもたちが習字に飽きてきたらゲームをしようと準備までされていましたが、みんなの集中力がすごく最後まで楽しく書に向き合っていました。



〔２〕 地域学習支援講師派遣事業

年間の派遣件数：４件

派遣先：下表のとおり

1	申請団体	神原中学校
	事業名	神原トックリキワタ祭り
	学習内容	神原中学校区の児童生徒や職員、地域の方々との連携、交流、防災についての学びの機会を設ける
	開催日時	令和４年１１月１２日（土）９時～１１時
	開催場所	神原中学校ピロティ
	講師名	講師：荒木 喜代子（社会教育指導員 OB 会会長）、 助手：田港 敬子（社会教育指導員 OB 会理事）
	参加人数	２００人
	学習報告 (成果、反省等)	トックリキワタ祭りでは、地域の方々や近隣小学校、本校の児童生徒との連携交流が見られ防災について楽しく学ぶことができました。 防災グッズの工作でも、作ったスリッパを早速履いて見せる子どもたちもいて終始和やかな雰囲気で開催されました。
	学習の様子	
2	申請団体	首里探訪会
	事業名	識名園へ国王や冊封使が通った道を歩く
	学習内容	国王行幸識名園
	開催日時	令和４年１２月１９日（月）１４時～１６時
	開催場所	繫多川公民館、識名園
	講師名	柴田 一郎（繫多川すぐりむん）、伊良波 賢弥（学芸員）
	参加人数	２１人
	学習報告 (成果、反省等)	・首里城から繫多川への道の説明（真珠道・シンカヌチャー道） ・シチナンタビラ、ヌージャヌモー跡、クシミチ、ユクイダキビラ、識名園までの国王行幸の石畳道を歩く（ガイド柴田） ・識名園での冊封使歓待、琉球建築の説明（伊良波学芸員）
	学習の様子	

3	申請団体	若狭公民館利用団体連絡協議会
	事業名	第30回公民館まつり バルーン講習会
	学習内容	バルーンアート
	開催日時	令和5年2月17日(金) 14時～16時
	開催場所	若狭公民館第一研修室
	講師名	仲宗根 麗 (バルーンクリエイター)
	参加人数	17人
	学習報告 (成果、反省等)	祭りの装飾を自分たちで行う事で祭りを自分たちで作上げる気持ちを盛り上げることができた。形を保つ技術や、柱に止める技術、複数のバルーンを使った花の造形、長いバルーンでハートをつくる、基本の犬の作り方などを学んだ。
4	学習の様子	
	申請団体	若狭2丁目自治会
	事業名	操体法講習会
	学習内容	操体法の理論・実技
	開催日時	令和5年2月25日(土) 10時～12時、13時～15時
	開催場所	若狭公民館2階 和室
	講師名	橋本 千春 (温古堂代表)
	参加人数	19人
4	学習報告 (成果、反省等)	体の構造を建物に例えて説明したので解りやすかった。体の歪みを正し、病気になりにくい体づくりの為の運動療法として地域の方々に広げていきたいと思います。今回の講習会に参加した方々が、他の地域活動にも活かされればと思います。
	学習の様子	

7 中央公民館まつり

		
エヴァダンスア与儀	Leo Ukulele	彩風
		
ハワイアンフラサークル プアケア	与儀吟友会	那覇青少年舞台プログラム
		
女声合唱団「シャイニー」	琉舞サークル花ずみ会	創作エイサー隊天之川
		
観風会	NPO 健康太極拳中央会	民踊サークルあしびなー
		
ベリーダンス★サクラレ	那覇混声合唱団	司会等(那覇青少年舞台プログラム)
		
絵手紙サークル「結」	パッチワークサークル・ キルトビー	那覇市母子寡婦福祉会

第47回 中央公民館まつり 2月25日(土)

会場：那覇市中央公民館
司会：那覇青少年舞台プログラム

種目	団体名	演目	開始時刻
1 バトン トワリング	エヴァダンシア与儀	みんながみんな英雄 / ロコロジョン	13:00
2 ウクレレ	Leo Ukulele	Ko Uluwahi O Ke Kai / 伊波ぬ花	13:10
3 エイサー	彩風	ダイナミック蹴球 / あしびなー / オジー自慢 のオリオンビール	13:20
4 あいさつ	中央公民館利用団体 連絡協議会会長	会長あいさつ	13:30
5 ハワイアン フラ	ハワイアンフラサークル ブアケア①	コアリ	13:40
6 詩吟	与儀吟友会	九月十日 / 春日山に登る / 嵯峨山月の歌	13:50
7 ダンス	那覇青少年 舞台プログラム	好き城の時 / ダイナミック蹴球	14:00
8 ハワイアン フラ	ハワイアンフラサークル ブアケア②	クウ・ブア・サクラ	14:10
9 あいさつ	中央公民館長	館長あいさつ	14:20
10 合唱	女声合唱団 「シャイニー」	遊び歌 / 花ぬ風草 / ばら、さく、なすな	14:30
*展示の部			
団体名		展示期間	
1	給手紙サークル「結」	2/13(月)~2/27(月)	
2	パッチワークサークル・キルトビー	2/24(金)~3/2(木)	

第47回 中央公民館まつり 2月26日(日)

会場：那覇市中央公民館
司会：那覇青少年舞台プログラム

種目	団体名	演目	開始時刻
1 琉舞	琉舞サークル 花ずみ会	浜千鳥	13:00
2 創作エイサー	創作エイサー隊 天之川	ダイナミック蹴球 / しんかぬちやー / ありがたう	13:10
3 三線演奏	観風会	デンサー節 / 鶴亀節 / 守れの島	13:20
4 あいさつ	中央公民館利用団体 連絡協議会会長	会長あいさつ	13:30
5 太極拳	NP0健康太極拳 中央会	入門太極拳 / 初級太極拳 / 24式太極扇	13:50
6 民謡	民謡サークル あしびなー	かりゆし大漁船 / だんじりかりゆし	14:00
7 ベリーダンス	ベリーダンス★ サクラレ	オホス・アシュー / ジーナ / アジス・エイニー	14:10
8 あいさつ	中央公民館長	館長あいさつ	14:20
9 合唱	那覇混声合唱団	しゃばん玉 / ゆりがごのうた / 夕焼小湊 / 花城寺の理ゆ子	14:30
*展示の部			
団体名		展示期間	
1	給手紙サークル「結」	2/13(月)~2/27(月)	
2	パッチワークサークル・キルトビー	2/24(金)~3/2(木)	

